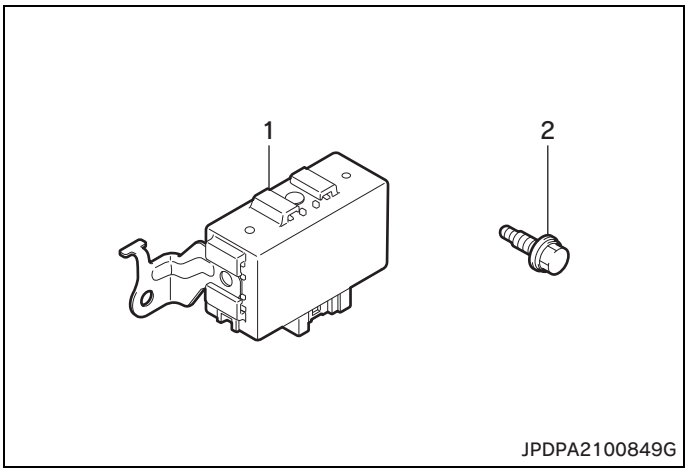
トレーラーヒッチ　コンバーター

取付要領書

品　　番

品　　番
81980-60190

構成部品



JPDPA2100849G

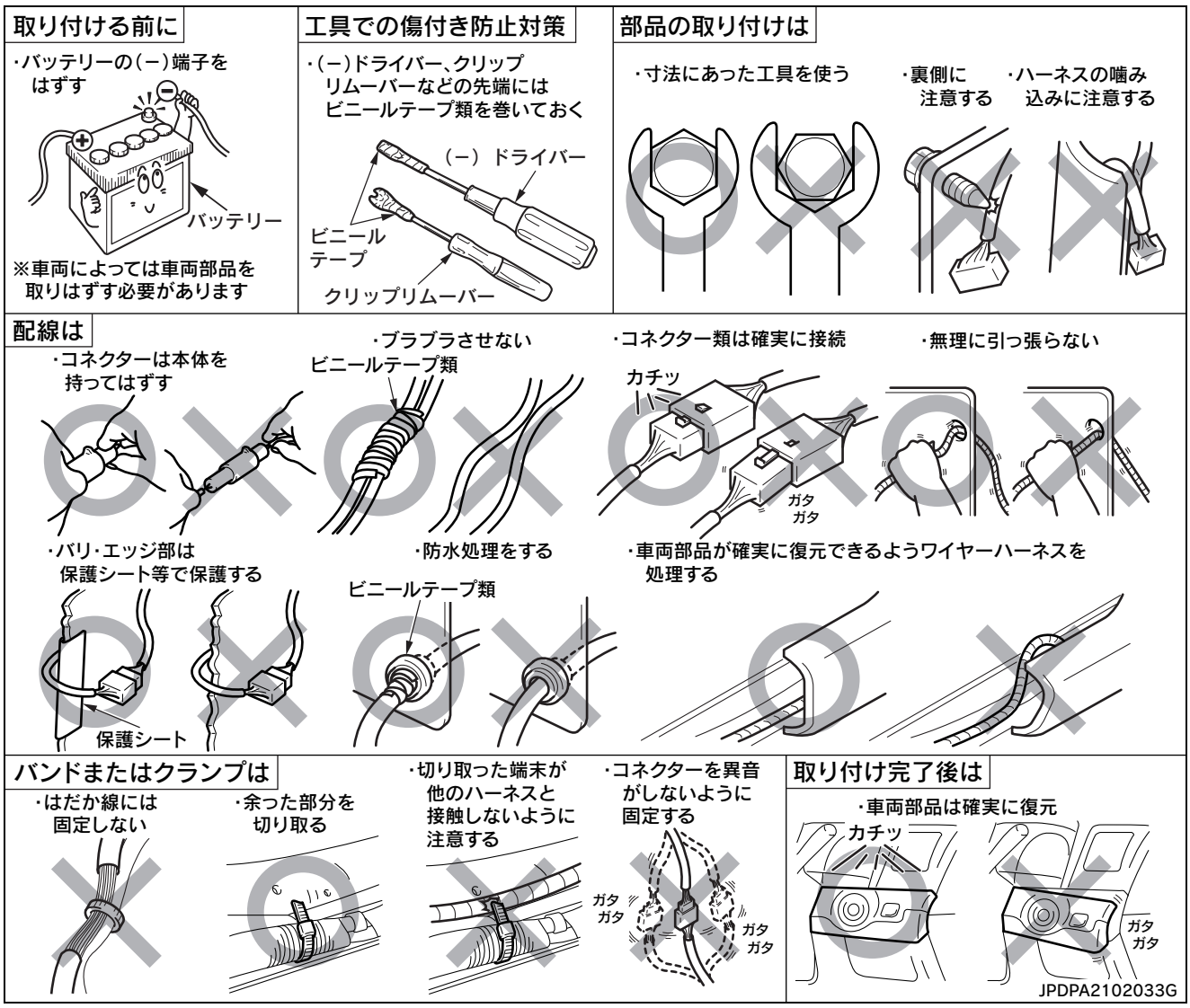
No.	品　　名	個数
1	トレーラーヒッチ　コンバーター	1
2	ボルト（M6×L20）	1

用語の定義

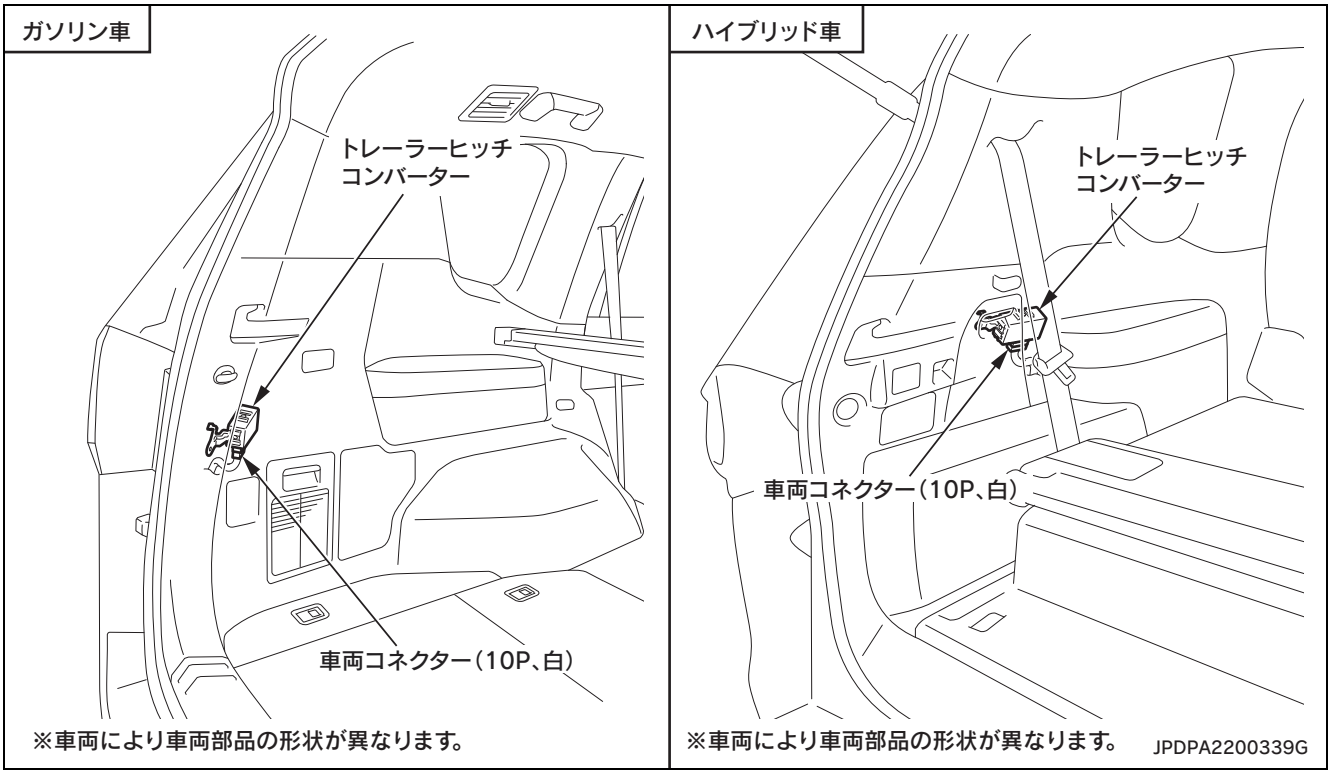
⚠警告	記載事項を守らないと生命にかかわるような重大な傷害、事故につながるおそれがあることを表します。
⚠注意	記載事項を守らないと、傷害、事故につながるおそれがあることを表します。 車両や製品の故障、破損を防ぐために守っていただきたいことを表します。
アドバイス	作業をスピーディおよび容易にするための補足説明を表します。
「前・後・左・右」	車両運転状態（運転者が車両前方を見た状態）での向きを表します。

取り付け上の注意事項

1．本製品を取り付ける前に車両各部の点検をして、正常に作動することを確認してください。
2．本文中の取り付け上の **⚠警告**、**⚠注意**、**アドバイス** は、必ず取り付けに反映させて作業をしてください。
3．車両部品の取りはずしに際して、タッピングスクリューやボルト、ナット類の紛失や混乱がないように部品ごとに整理して、復元する際に間違えないよう配慮してください。また、傷を付けたりしないように取り扱いに注意して作業をしてください。
4．本書で指示した以外の車両部品を取りはずさないでください。
5．バッテリー復元作業終了後に、車両機能部品の初期化が必要な部品がありますので、必ず初期化作業をしてください。
6．貼り付け面に油脂分や汚れが付いている場合、脱落や剥がれの原因になりますので、脱脂剤等で十分に拭き取り脱脂してください。
7．脱脂剤等を使用する場合、火気に十分注意してください。



取り付け概要



取り付けに必要な工具

一般工具、トルクレンチ、保護テープ、クリップリムーバー、ケブラ手袋

取り付け要領

⚠ 注意

車両ブラケットなどのエッジ部付近で作業をする際、けがをするおそれがあるため、ケブラ手袋を着用してください。

アドバイス

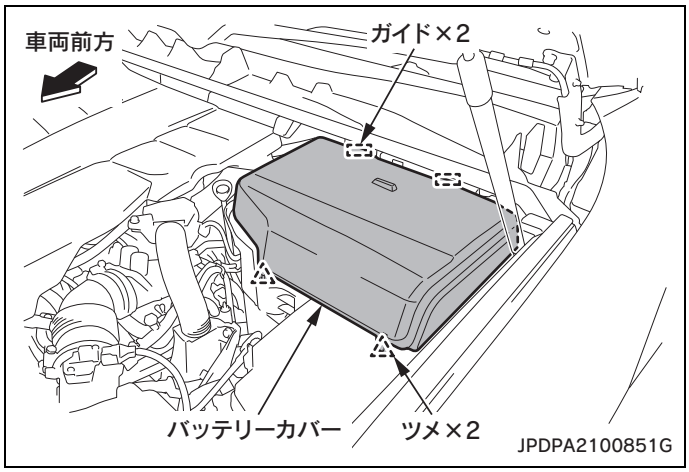
「ガソリン車」と「ハイブリッド車」で取り付け作業が異なります。該当ページをご参照ください。

ガソリン車・・・・・・P4 ～ P11
ハイブリッド車・・・・P12 ～ P20

ガソリン車

アドバイス

・車両により車両部品の形状が異なりますが、同様に作業をしてください。
・3 列シート付き車の場合、3 列シートは倒してから作業を進めてください。

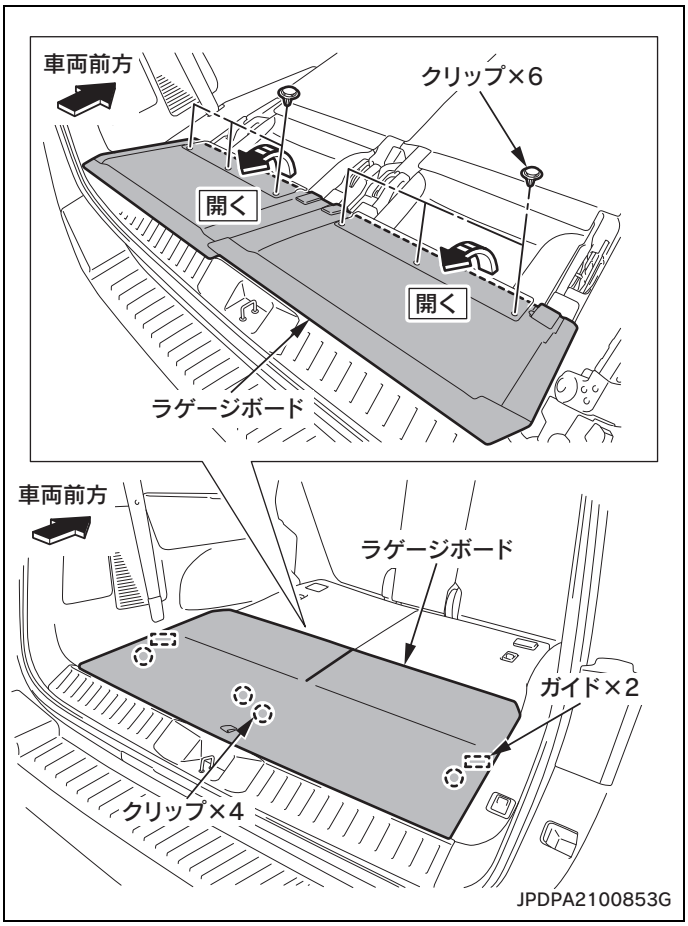


1．バッテリー（−）端子の取りはずし

（1）バッテリーカバー（ツメ 2 箇所、ガイド 2 箇所）を取りはずす。
（2）バッテリーの（−）端子をはずす。

⚠ 警告

バッテリーの（−）端子をはずさずに作業をして、ショートした場合、傷害、火災および車両や製品の故障、破損の原因につながるおそれがあります。

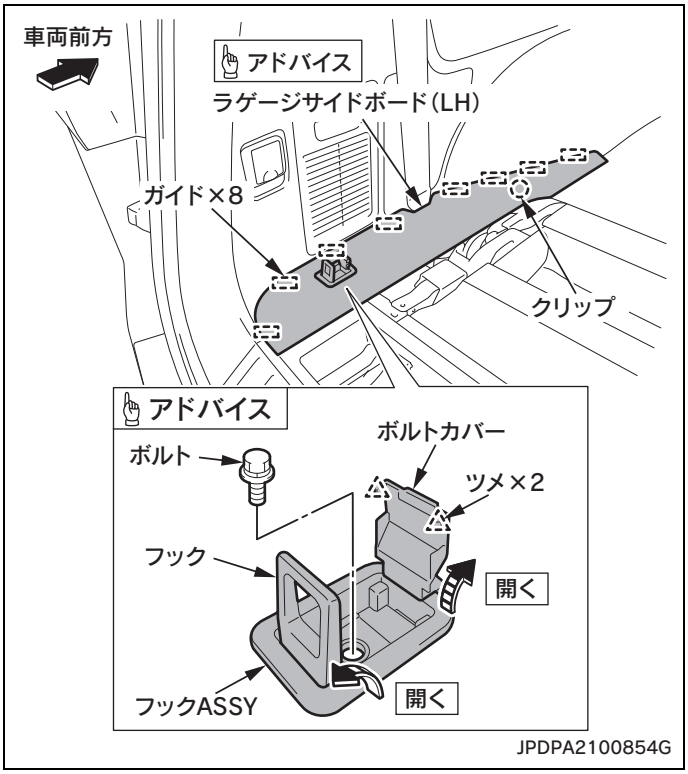


2．車両部品の取りはずし

■3 列シート付き車の場合

（1）ラゲージボードを開き、クリップ 6 個を取りはずす。

（2）ラゲージボード（クリップ 4 箇所、ガイド 2 箇所）を取りはずす。



（3）フックおよびボルトカバー（ツメ各 2 箇所）を開く。

アドバイス

図は左側を示しますが、右側も同様に作業をしてください。

（4）フック ASSY（ボルト各 1 個）2 個を取りはずす。

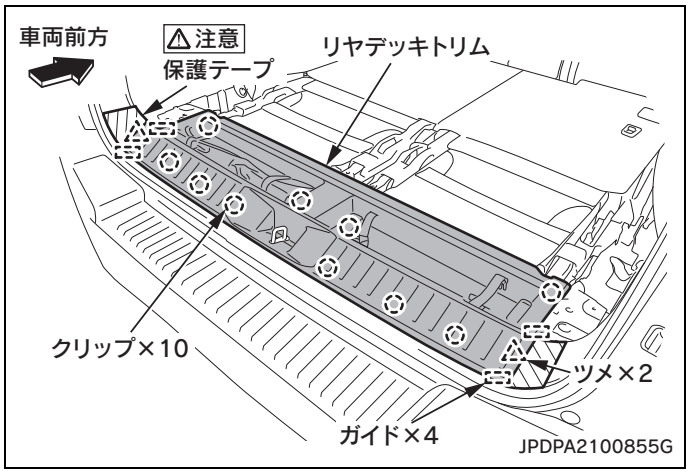
アドバイス

図は左側を示しますが、右側も同様に作業をしてください。

（5）ラゲージサイドボード（LH、RH）（クリップ 1 箇所、ガイド 8 箇所）を取りはずす。

アドバイス

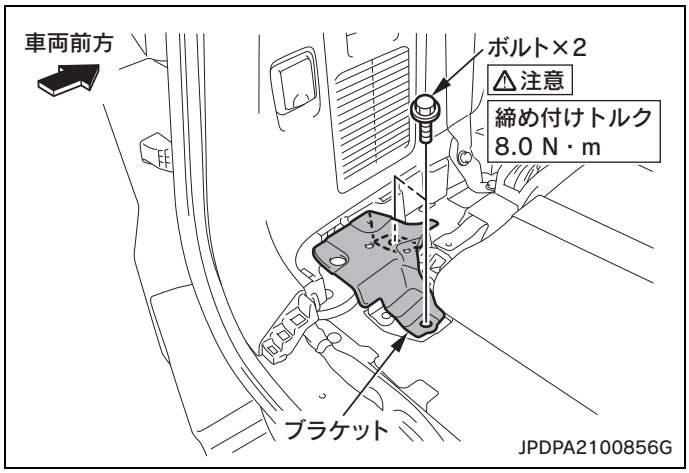
図は左側を示しますが、右側も同様に作業をしてください。



（6）リヤデッキトリム（クリップ 10 箇所、ツメ 2 箇所、ガイド 4 箇所）を取りはずす。

⚠注意

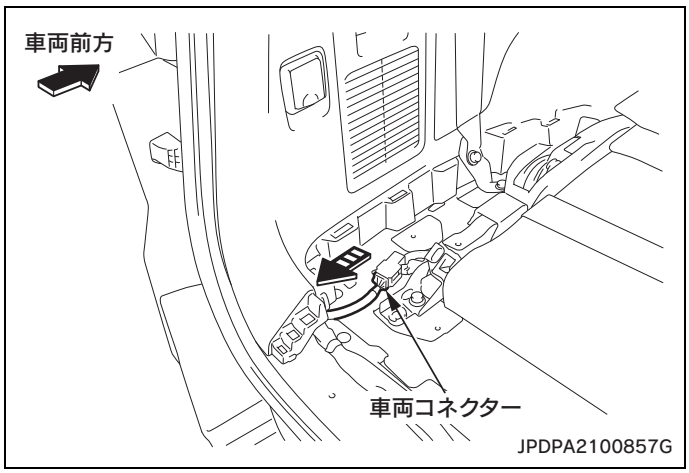
車両に傷が付かないように、保護テープを左図の位置に貼ってください。
（車両に傷が付くおそれがあります。）



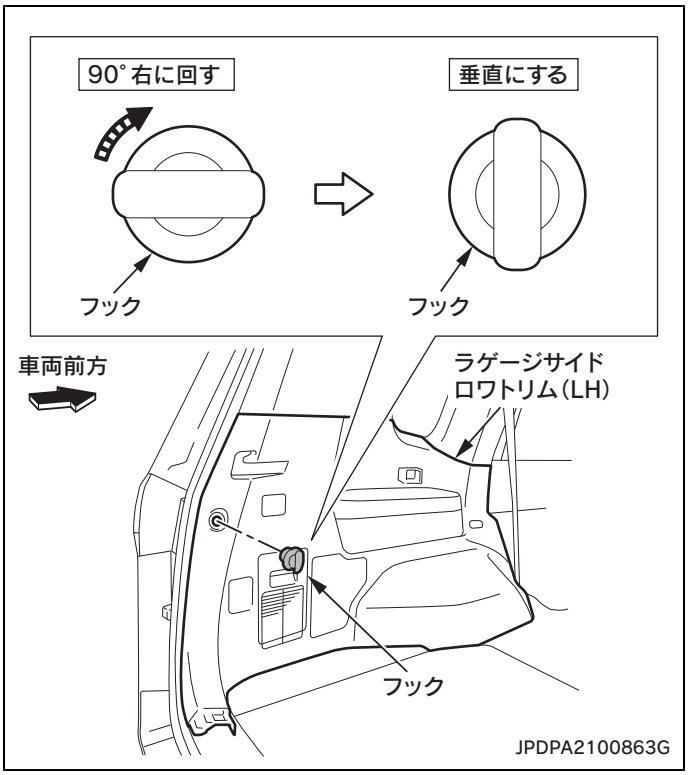
（7）ブラケット（ボルト 2 個）を取りはずす。

⚠注意

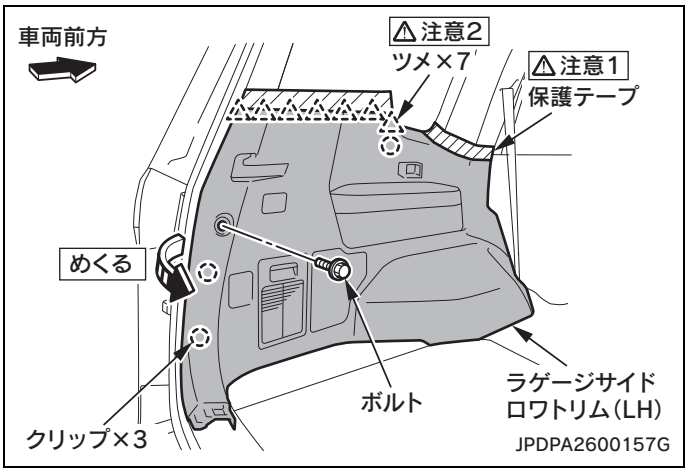
復元の際、締め付けトルクを厳守して作業してください。
8.0 N・m



（8）車両コネクターの接続を取りはずす。



（9）フックを取りはずす。

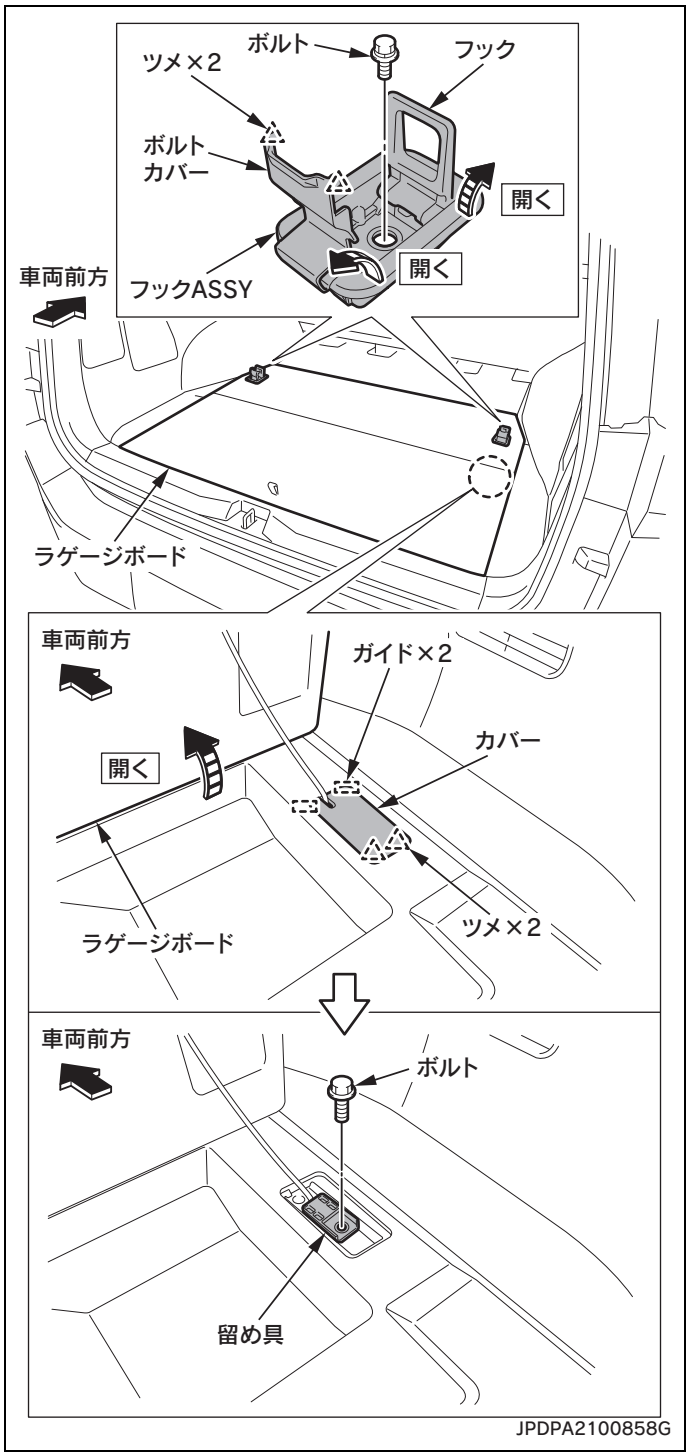


（10）ラゲージサイドロワトリム（LH）（ボルト1個、クリップ3箇所、ツメ7箇所）をめくる。

⚠注意

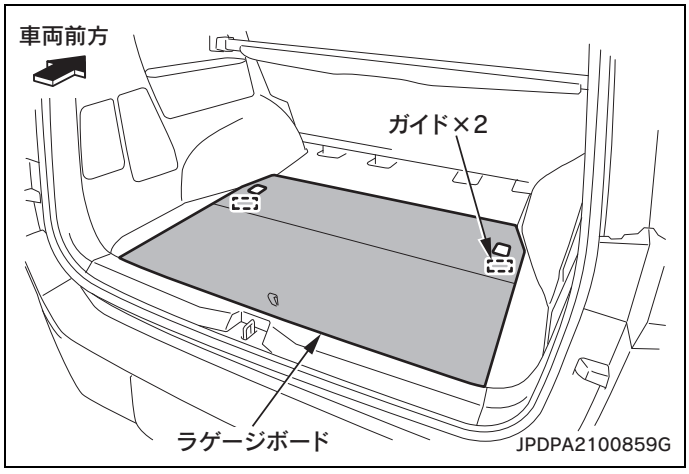
1．車両に傷が付かないように、保護テープを左図の位置に貼ってください。（車両に傷が付くおそれがあります。）

2．ラゲージサイドロワトリム（LH）をめくる際、ツメ7箇所は必ずはずしてください。〔ラゲージサイドロワトリム（LH）が破損するおそれがあります。〕

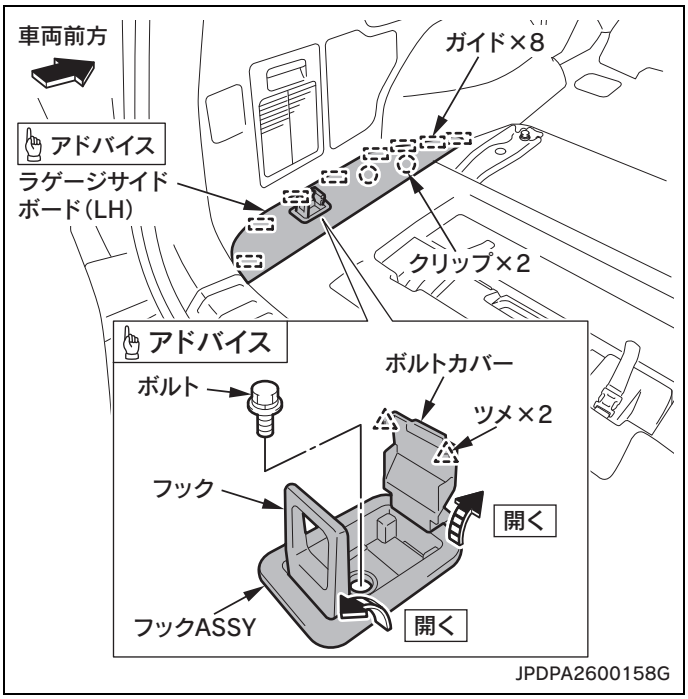


■除く、3 列シート付き車の場合

（11）フックおよびボルトカバー（ツメ各 2 箇所）を開く。
（12）フック ASSY（ボルト各 1 個）2 個を取りはずす。
（13）ラゲージボードを開く。
（14）カバー（ツメ 2 箇所、ガイド 2 箇所）を取りはずす。
（15）留め具（ボルト 1 個）をはずす。



（16）ラゲージボード（ガイド 2 箇所）を取りはずす。



（17）フックおよびボルトカバー（ツメ各 2 箇所）を開く。

アドバイス

図は左側を示しますが、右側も同様に作業をしてください。

（18）フック ASSY（ボルト各 1 個）2 個を取りはずす。

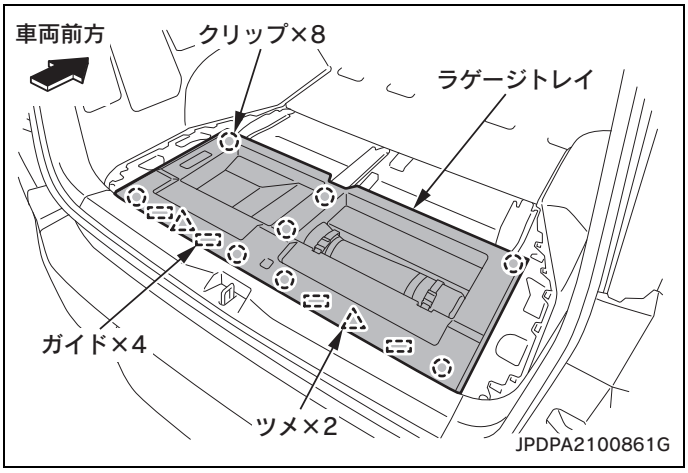
アドバイス

図は左側を示しますが、右側も同様に作業をしてください。

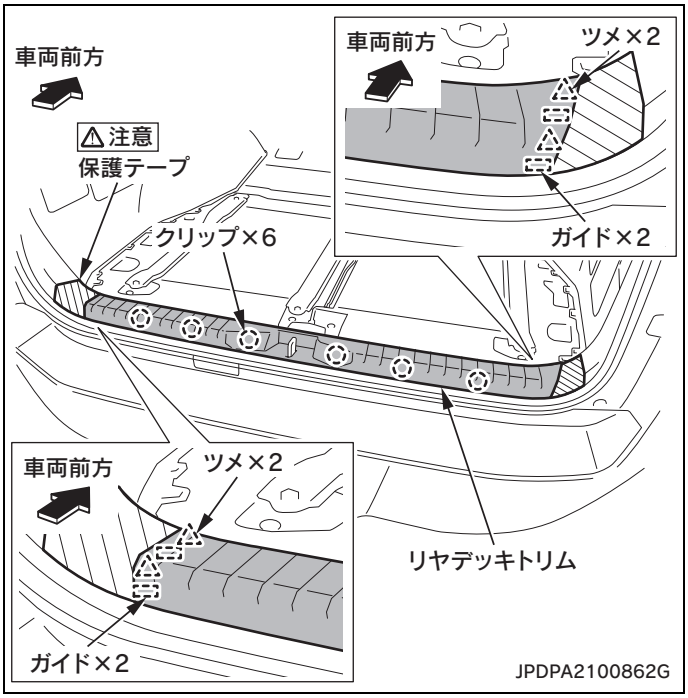
（19）ラゲージサイドボード（LH、RH）（クリップ 2 箇所、ガイド 8 箇所）を取りはずす。

アドバイス

図は左側を示しますが、右側も同様に作業をしてください。



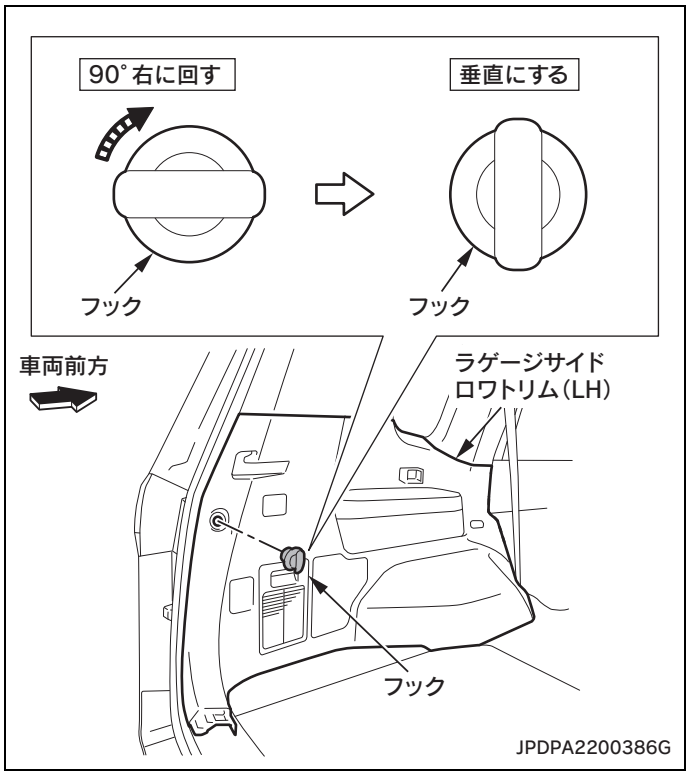
（20）ラゲージトレイ（クリップ 8 箇所、ツメ 2 箇所、ガイド 4 箇所）を取りはずす。



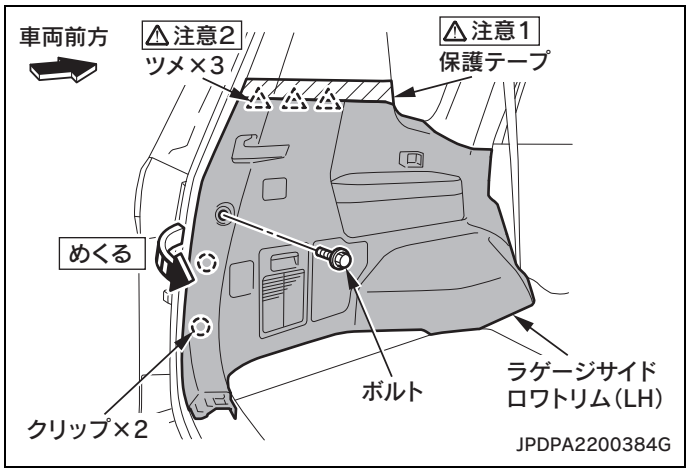
（21）リヤデッキトリム（クリップ 6 箇所、ツメ 4 箇所、ガイド 4 箇所）を取りはずす。

⚠注意

車両に傷が付かないように、保護テープを左図の位置に貼ってください。
（車両に傷が付くおそれがあります。）



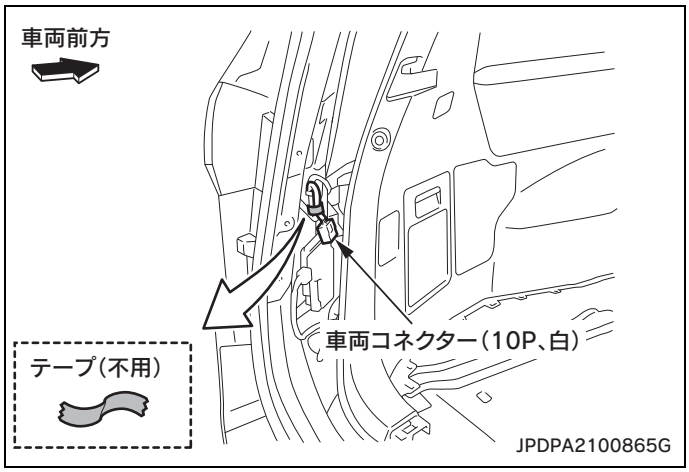
（22）フックを取りはずす。



（23）ラゲージサイドロワトリム（LH）（ボルト1個、クリップ2箇所、ツメ3箇所）をめくる。

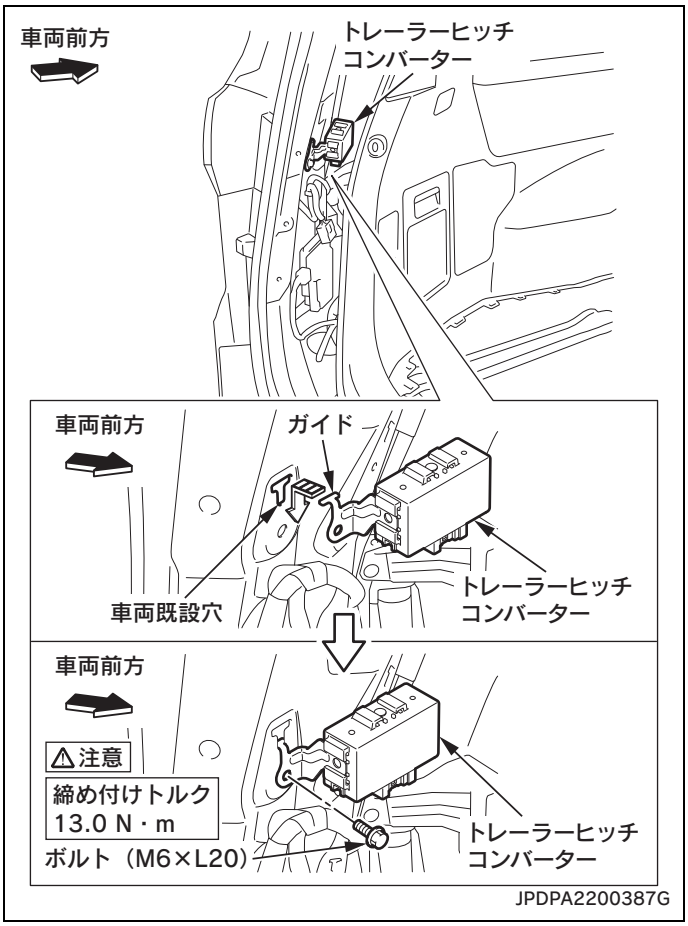
⚠注意

1．車両に傷が付かないように、保護テープを左図の位置に貼ってください。
（車両に傷が付くおそれがあります。）
2．ラゲージサイドロワトリム（LH）をめくる際、ツメ3箇所は必ずはずしてください。
〔ラゲージサイドロワトリム（LH）が破損するおそれがあります。〕



■共通

（24）車両コネクター（10P、白）を固定しているテープ（不用）をはずす。



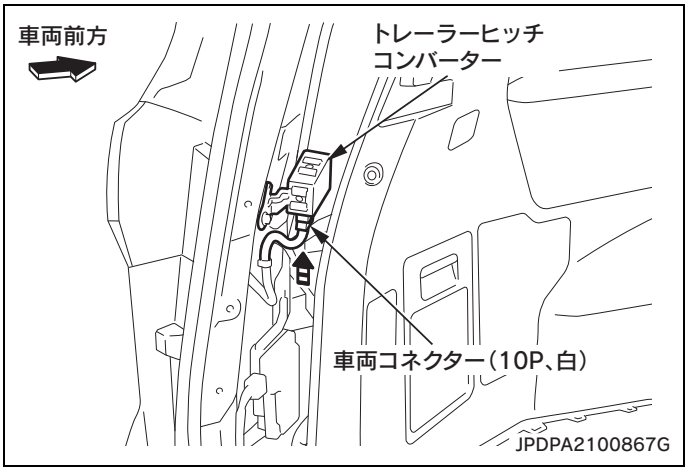
3．トレーラーヒッチ　コンバーターの取り付け

（1）トレーラーヒッチ　コンバーターのガイドを左図の車両既設穴に差し込む。

（2）トレーラーヒッチ　コンバーターをボルト（M6×L20）で取り付ける。

⚠注意

締め付けトルクを厳守して作業してください。
13.0 N・m

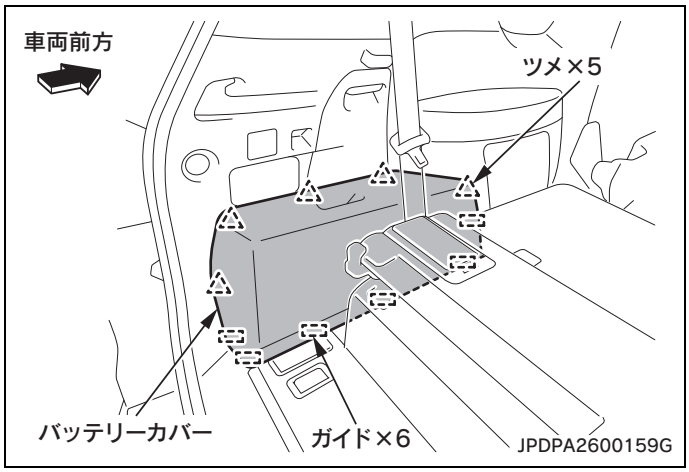


（3）車両コネクター（10P、白）をトレーラーヒッチ　コンバーターに接続する。

ハイブリッド車

アドバイス

・車両により車両部品の形状が異なりますが、同様に作業をしてください。
・3 列シート付き車の場合、3 列シートは倒してから作業を進めてください。

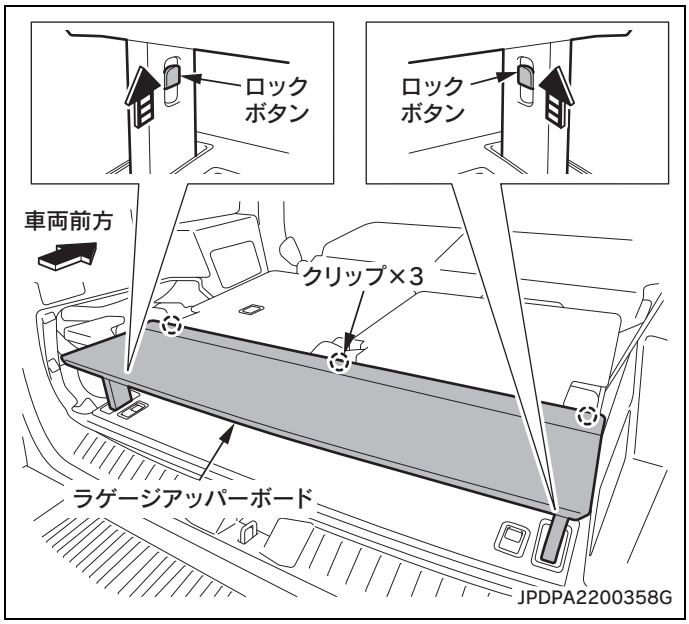


1．バッテリー（−）端子の取りはずし

（1）バッテリーカバー（ツメ 5 箇所、ガイド 6 箇所）を取りはずす。
（2）バッテリーの（−）端子をはずす。

⚠警告

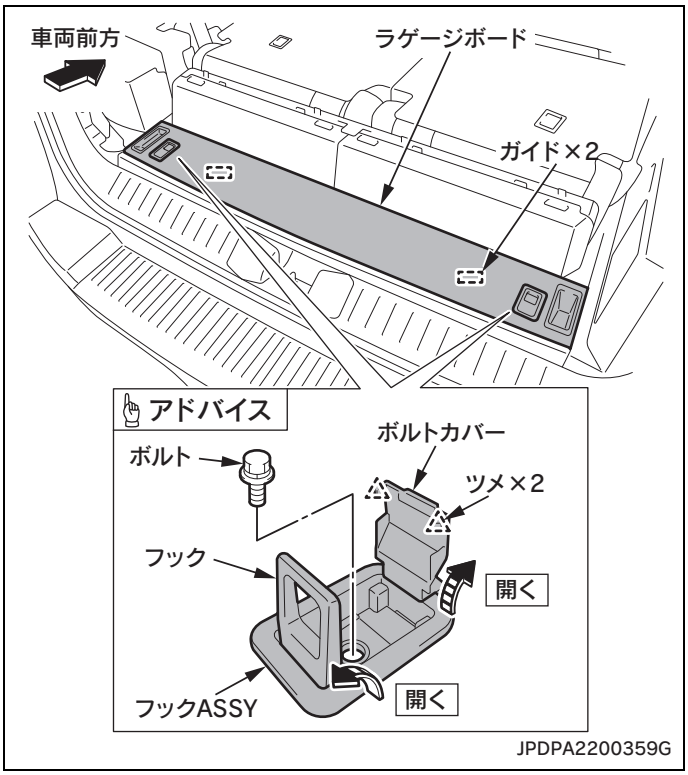
バッテリーの（−）端子をはずさずに作業をして、ショートした場合、傷害、火災および車両や製品の故障、破損の原因につながるおそれがあります。



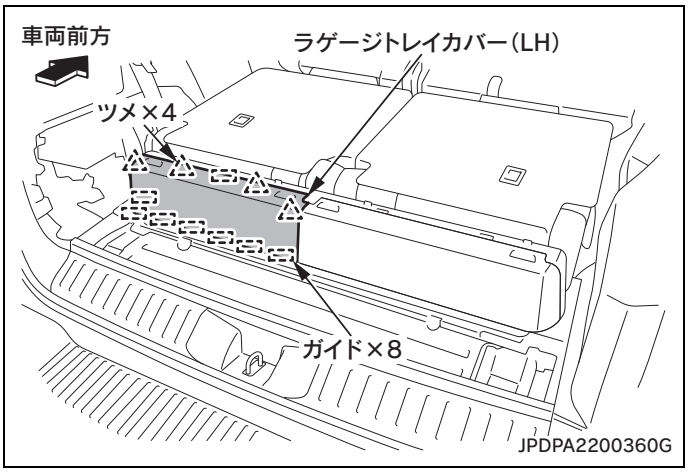
2．車両部品の取りはずし

■ 3 列シート付き車の場合

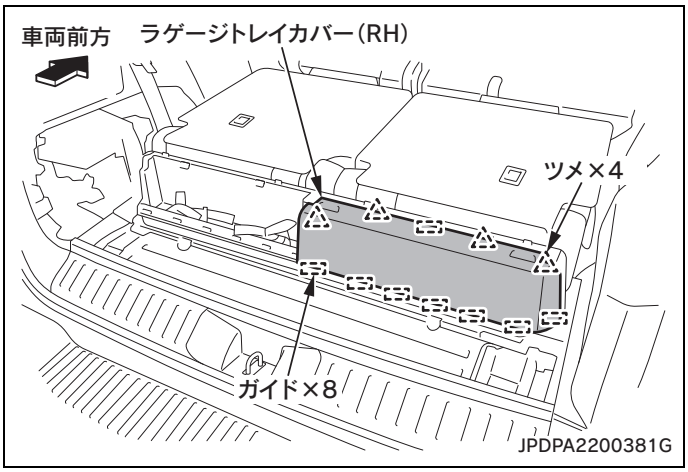
（1）ラゲージアッパーボードのロックボタンを上にスライドさせ、ロックを解除する。
（2）ラゲージアッパーボード（クリップ 3 箇所）を取りはずす。



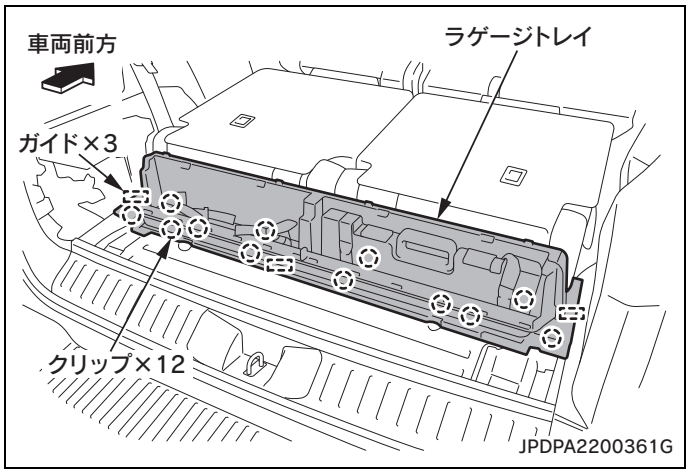
（3）フックおよびボルトカバー（ツメ各 2 箇所）を開く。
（4）フック ASSY（ボルト各 1 個）2 個を取りはずす。
（5）ラゲージボード（ガイド 2 箇所）を取りはずす。



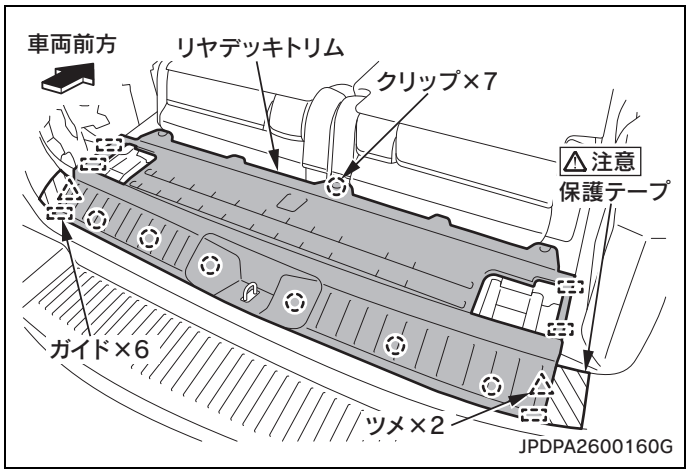
（6）ラゲージトレイカバー（LH）（ツメ 4 箇所、ガイド 8 箇所）を取りはずす



（7）ラゲージトレイカバー（RH）（ツメ 4 箇所、ガイド 8 箇所）を取りはずす



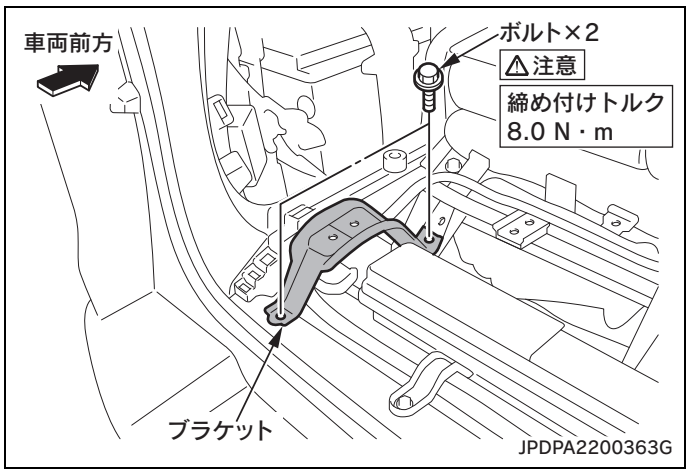
（8）ラゲージトレイ（クリップ 12 箇所、ガイド 3 箇所）を取りはずす



（9）リヤデッキトリム（クリップ 7 箇所、ツメ 2 箇所、ガイド 6 箇所）を取りはずす。

⚠注意

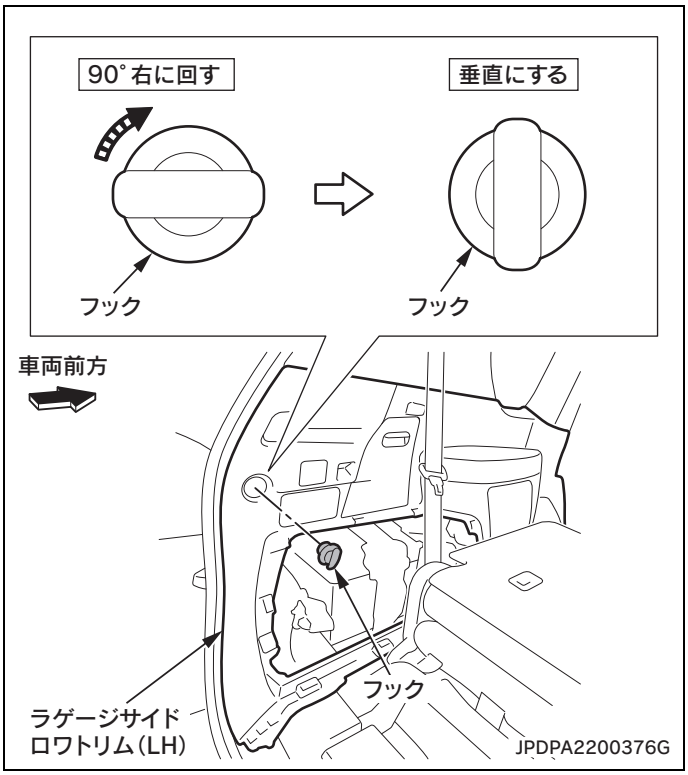
車両に傷が付かないように、保護テープを左図の位置に貼ってください。
（車両に傷が付くおそれがあります。）



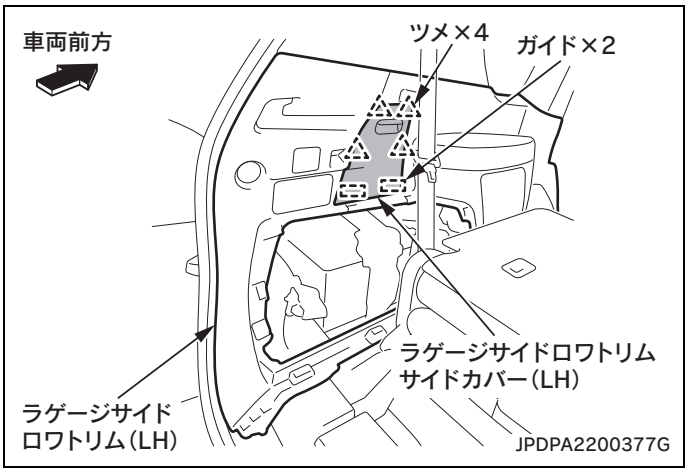
（10）ブラケット（ボルト 2 個）を取りはずす。

⚠注意

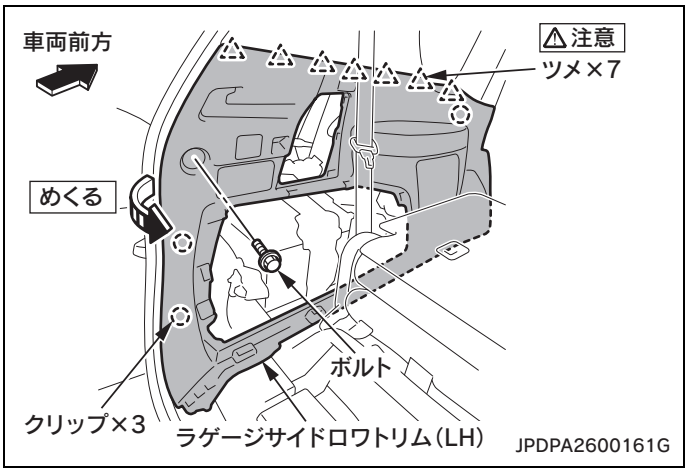
復元の際、締め付けトルクを厳守して作業してください。
8.0 N・m



（11）フックを取りはずす。



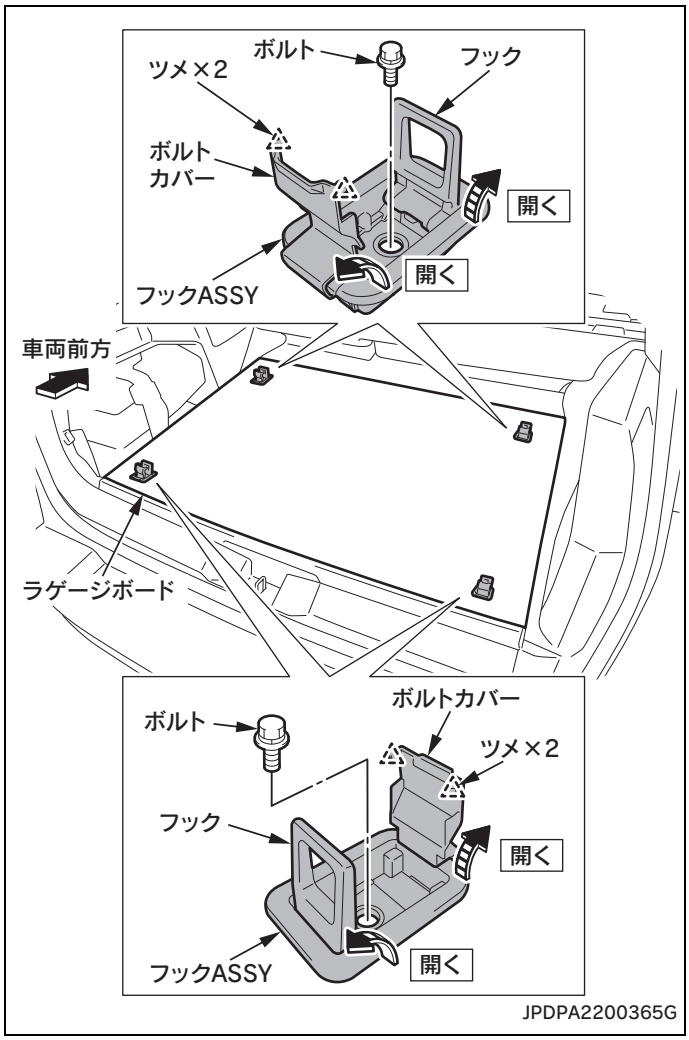
（12）ラゲージサイドロワトリムサイドカバー（LH）（ツメ 4 箇所、ガイド 2 箇所）を取りはずす。



（13）ラゲージサイドロワトリム（LH）（ボルト 1 個、クリップ 3 箇所、ツメ 7 箇所）をめくる。

⚠注意

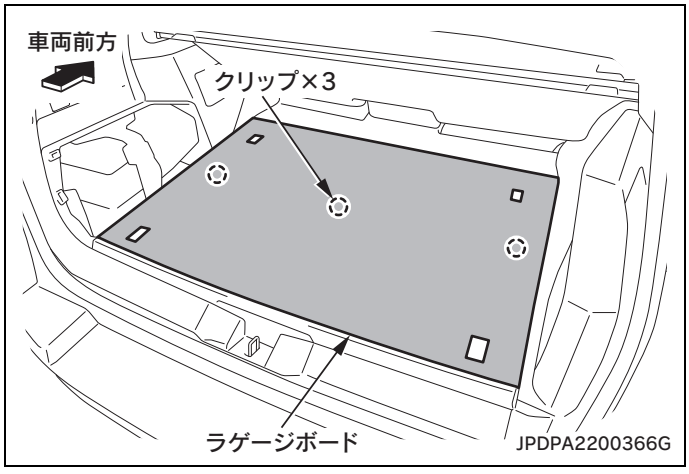
ラゲージサイドロワトリム（LH）をめくる際、ツメ 7 箇所は必ずはずしてください。
〔ラゲージサイドロワトリム（LH）が破損するおそれがあります。〕



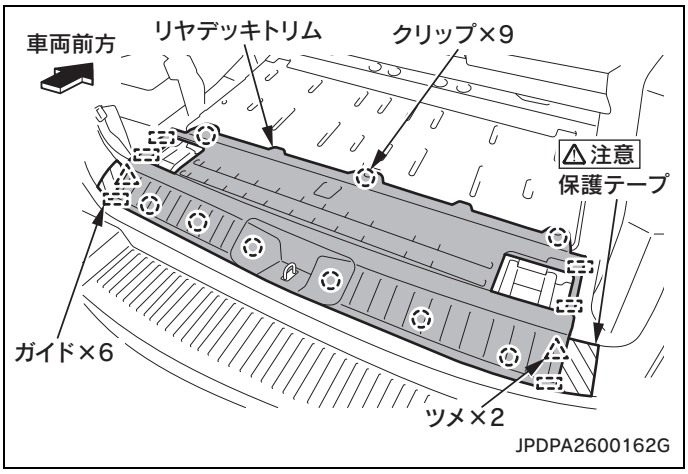
■除く、3 列シート付き車の場合

（14）フックおよびボルトカバー（ツメ各 2 箇所）を開く。

（15）フック ASSY（ボルト各 1 個）4 個を取りはずす。



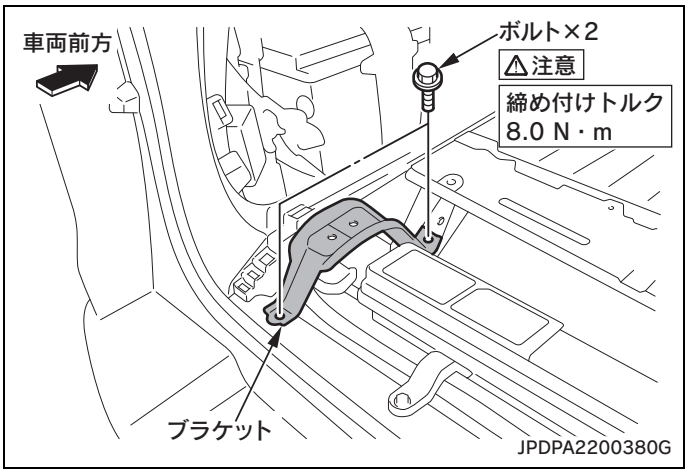
（16）ラゲージボード（クリップ 3 箇所）を取りはずす。



（17）リヤデッキトリム（クリップ 9 箇所、ツメ 2 箇所、ガイド 6 箇所）を取りはずす。

⚠注意

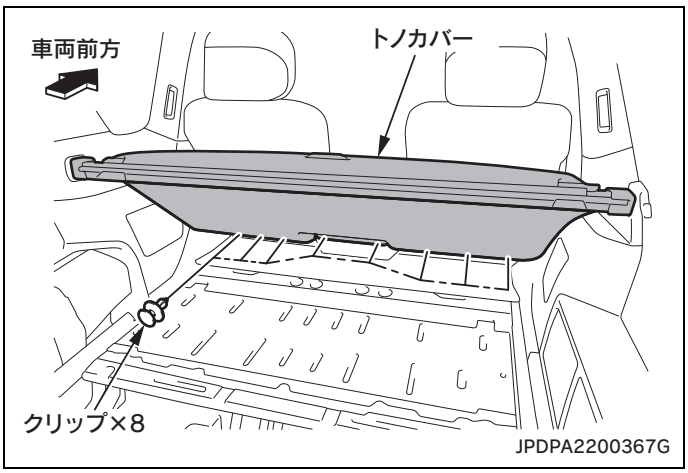
車両に傷が付かないように、保護テープを左図の位置に貼ってください。
（車両に傷が付くおそれがあります。）



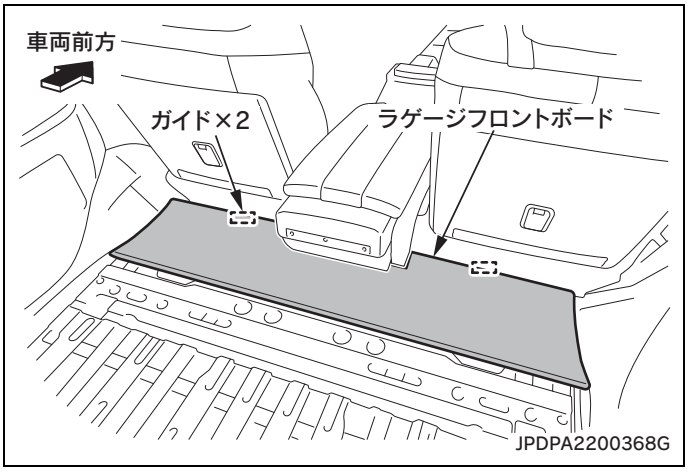
（18）ブラケット（ボルト 2 個）を取りはずす。

⚠注意

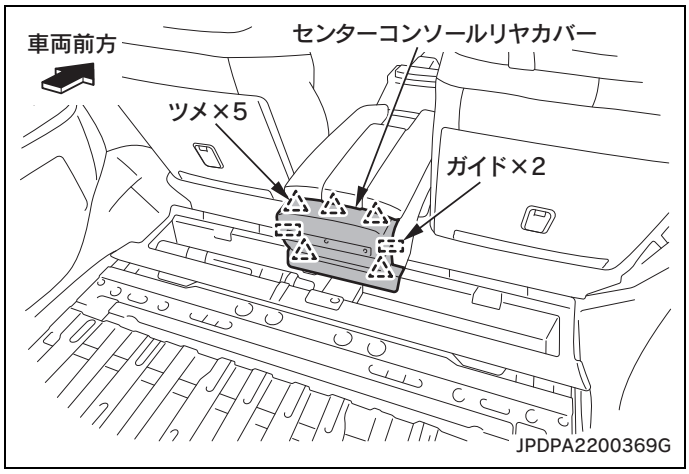
復元の際、締め付けトルクを厳守して作業してください。
8.0 N・m



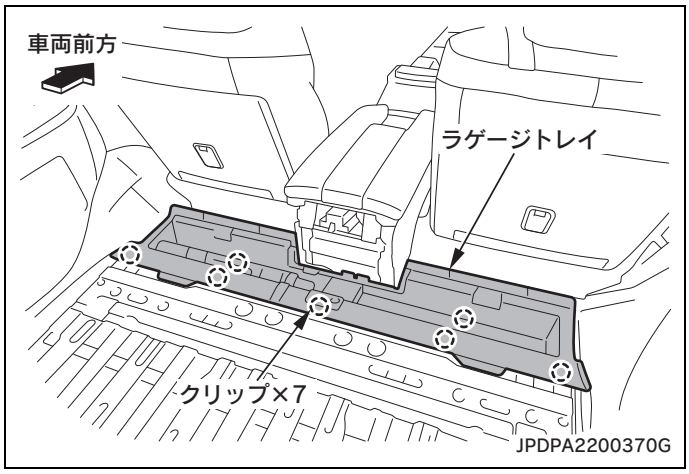
（19）トノカバー（クリップ 8 箇所）を取りはずす。



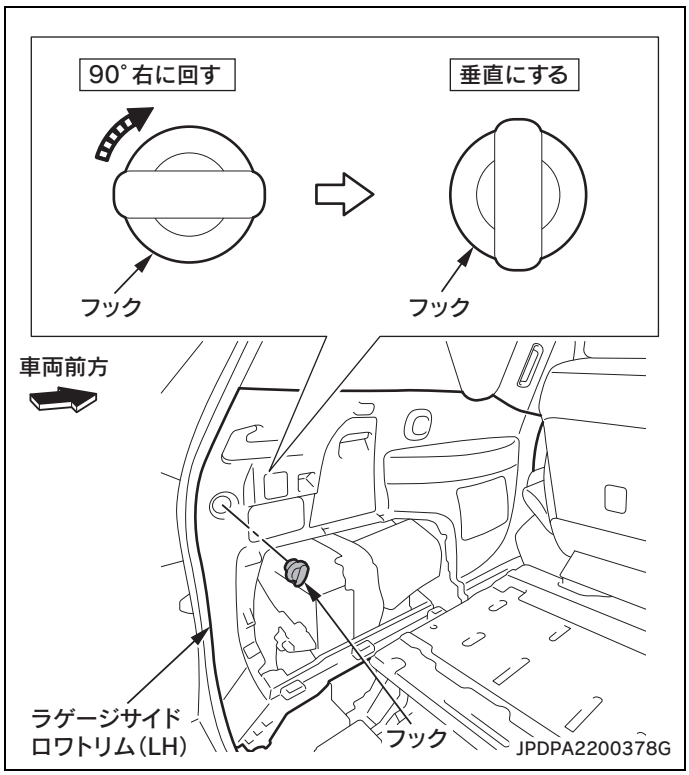
（20）ラゲージフロントボード（ガイド 2 箇所）を取りはずす。



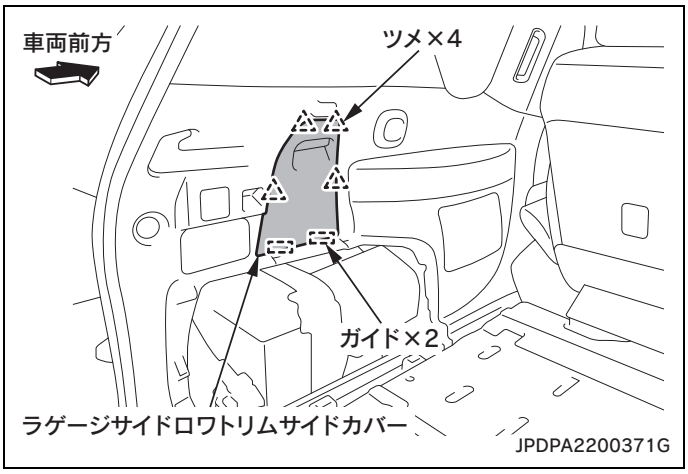
（21）センターコンソールリヤカバー（ツメ 5 箇所、ガイド 2 箇所）を取りはずす。



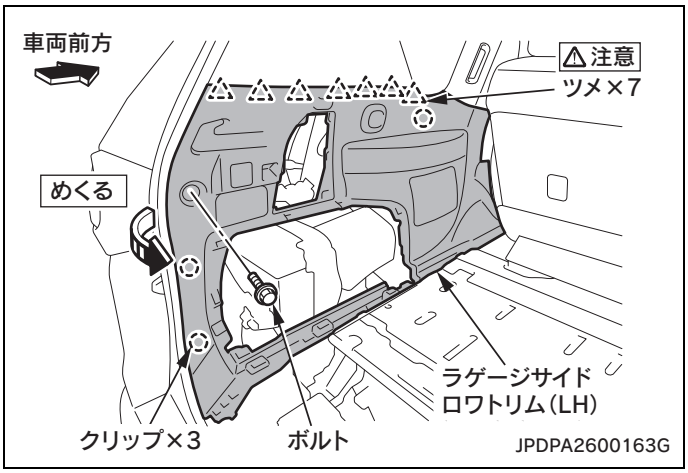
（22）ラゲージトレイ（クリップ 7 箇所）を取りはずす。



（23）フックを取りはずす。



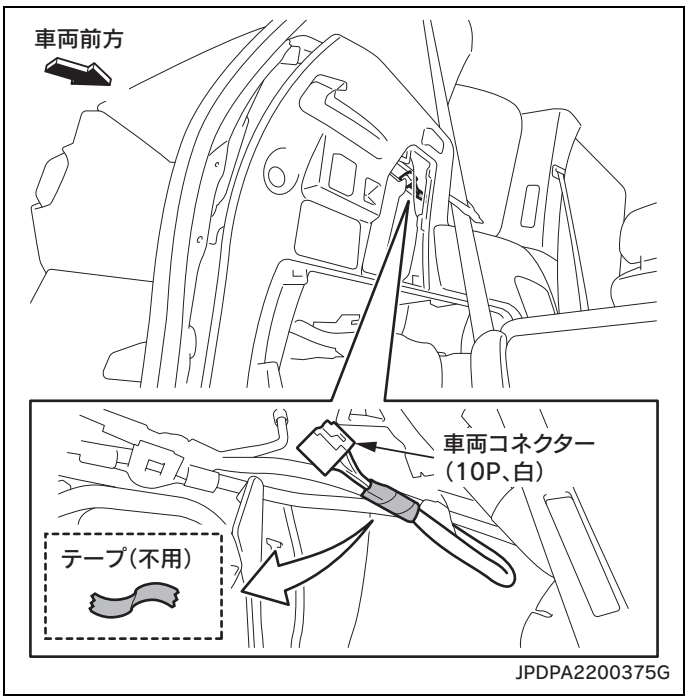
(24) ラゲージサイドロワトリムサイドカバー（LH）（ツメ 4 箇所、ガイド 2 箇所）を取りはずす。



(25) ラゲージサイドロワトリム（LH）（ボルト 1 個、クリップ 3 箇所、ツメ 7 箇所）をめくる。

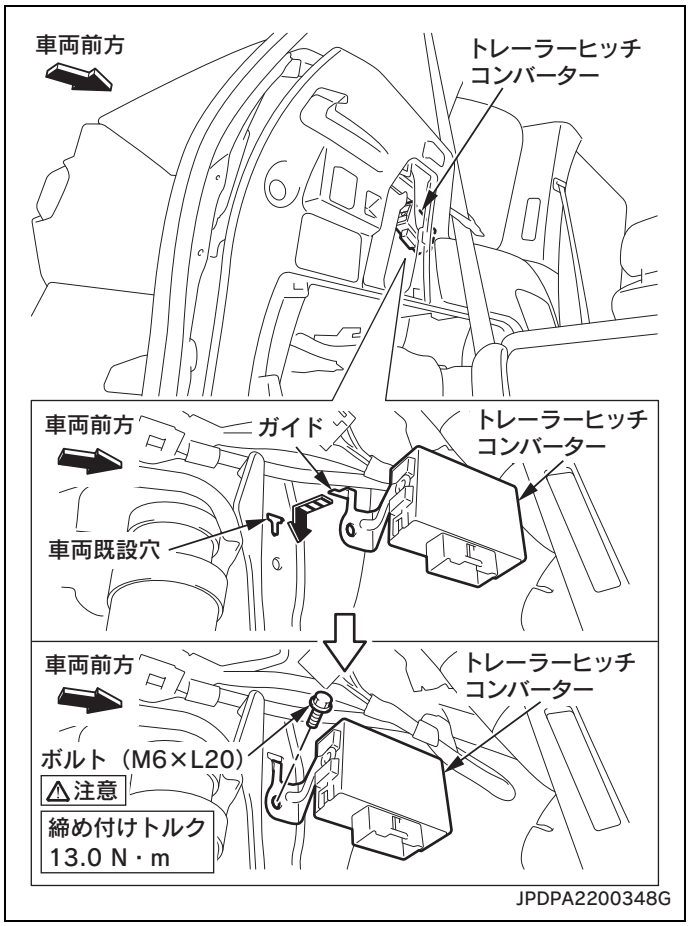
⚠注意

ラゲージサイドロワトリム（LH）をめくる際、ツメ 7 箇所は必ずはずしてください。〔ラゲージサイドロワトリム（LH）が破損するおそれがあります。〕



■共通

(26) 車両コネクター（10P、白）を固定しているテープ（不用）をはずす。



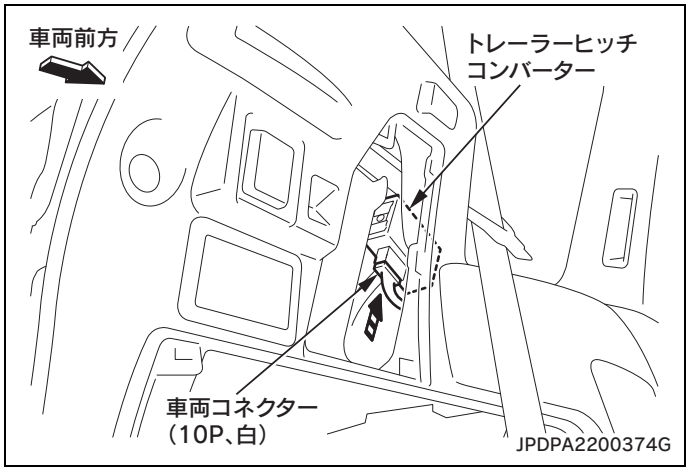
3．トレーラーヒッチ　コンバーターの取り付け

（1）トレーラーヒッチ　コンバーターのガイドを左図の車両既設穴に差し込む。

（2）トレーラーヒッチ　コンバーターをボルト（M6×L20）で取り付ける。

⚠注意

締め付けトルクを厳守して作業してください。
13.0 N・m



（3）車両コネクター（10P、白）をトレーラーヒッチ　コンバーターに接続する。

取り付け完了後の点検

1．取り付けの確認

（1）配線や取り付けに異常がないか点検する。
（2）特に車両ハーネスを無理に押したり、引っ張ったり、噛み込んだりしていないか点検する。
　　また、部品の締め付け忘れはないかもう一度確認する。

2．導通確認

トレーラーヒッチ　フィッティングキット取付要領書の「取り付け完了後の点検」を参照する。

復元作業

「導通確認」完了後、取りはずした部品を元通りに復元する。

■バッテリー復元時の注意事項

⚠注意

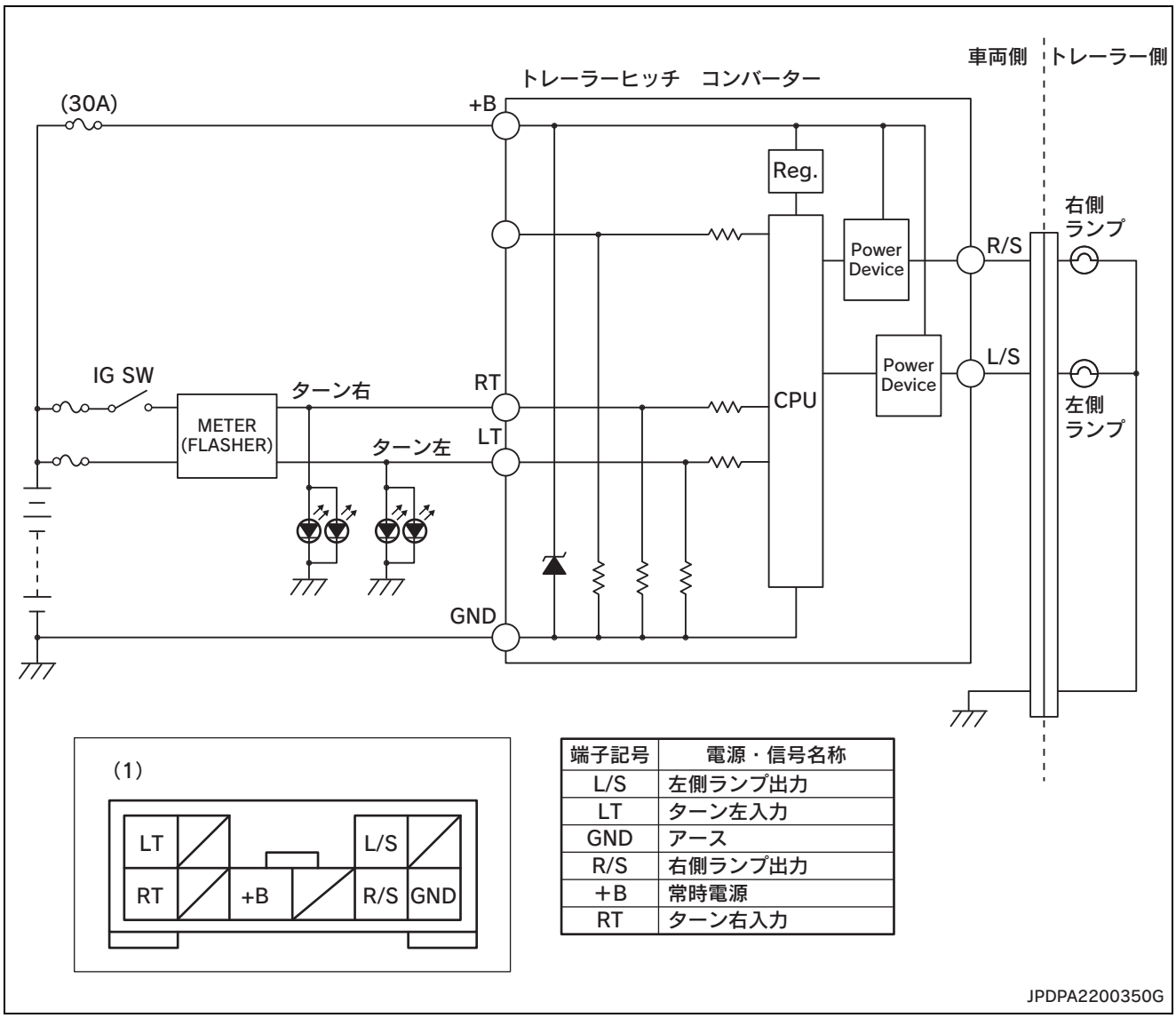
バッテリー復元作業終了後に、車両システムによっては初期化が必要な部品があります。車両修理書を参考に初期化作業をしてください。
※ 車両システムの初期化には、GTS+ 等のツールが必要な場合があります。

最終確認

1．取り付けに際して、取りはずした部品は元通りに取り付けられているか。

2．車両部品の作動点検をしてください。

配 線 図



端子記号	電源・信号名称
L/S	左側ランプ出力
LT	ターン左入力
GND	アース
R/S	右側ランプ出力
＋B	常時電源
RT	ターン右入力

仕　　様

仕　　様	
動　作　電　圧	DC12 V
使 用 電 圧 範 囲	8 V ～ 16 V
使 用 温 度 範 囲	− 30 ℃～＋ 80 ℃
保 存 温 度 範 囲	− 40 ℃～＋ 85 ℃
質 量〔ボルト（M6×L20）を含む〕	77 g

注：仕様は製品改良のため予告なく変更することがあります。